

じゅうたん

最近、洋式の生活が定着し、「じゅうたん」を敷く家庭も多くなりました。今月は、「じゅうたん」のおそうじのしかたを考えていきましょう…。

★じゅうたんはダニの温床…。特に畳の上に敷くと…

畳の上にじゅうたんを敷いている家も多くみられますが、ダニ対策としては最悪です。

畳は吸水性がよく、いったん吸収した水分は放出しにくいので、畳の上にじゅうたんを敷くと、畳は本当に湿っぽくなってしまいます。こうなると畳そのものにダニが繁殖するのはもちろん、畳とじゅうたんの間もダニの天国になってしまいます。今すぐにでもじゅうたんをはがすことを検討してください。



★じゅうたんの日頃のダニ対策

じゅうたんの日頃のダニ対策としては、まめに掃除機をかけることです。

ダニは通気性が悪く、湿気のこもりやすい場所が大好きで、そこを住みかとしています。ですから、毛足がつぶれていると、その陰に入り込んできます。そこで、まず毛足を起こすような方向からかけ、さらにその方向と垂直な方向に、もう1回かけます。このとき、なるべくゆっくりとかけることも大切なポイントです。



また、ちょっと手間がかかりますが、ときどきは取り外して、日干しすると効果的。下には防ダニシートを敷いて、定期的に取り替えるようにしましょう。

★じゅうたんに入り込んだ髪の毛やゴミを取る

1. ナイロンタワシでかきだして、粘着テープで取る



じゅうたんに入り込んでしまった髪の毛やペットの毛、糸くず、綿ボコリ…。こうしたゴミは、いくら掃除機をかけても、なかなかスッキリと取りきれないのが悩みのタネですね！！！！

これは、粘着テープでペタペタやるのが一番。テープは、15cmぐらいに切って、輪にするとやりやすいでしょう。

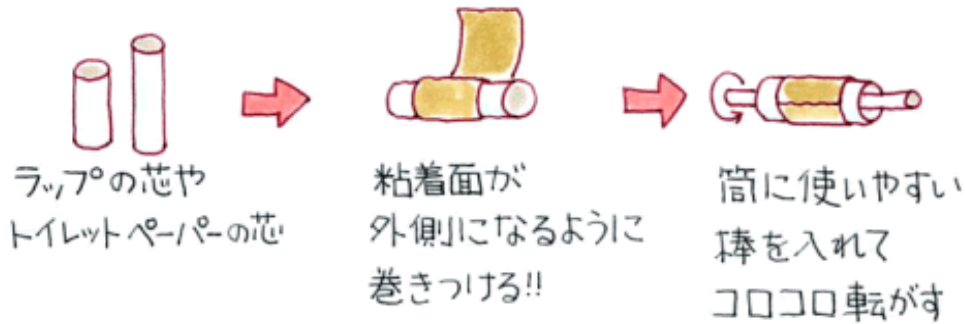
また、あらかじめ、ナイロンタワシを使ってゴミをかき集めてから粘着テープで取る…と便利です。スピーディなうえにテープの使用量も少なくてすみ、経済的です。

2. 身近な材料で作るじゅうたんクリーナー

最近では、ロール型の粘着テープが表面についており、じゅうたんの上を転がして髪の毛などを取った後、粘着テープをはがしてまた新しいテープを出すことで何回も使えるタイプのじゅうたんクリーナーも販売されています。

こうした「ころころクリーナー」は、身近な材料で簡単につくることができます。

掃除が手早くできて便利です。



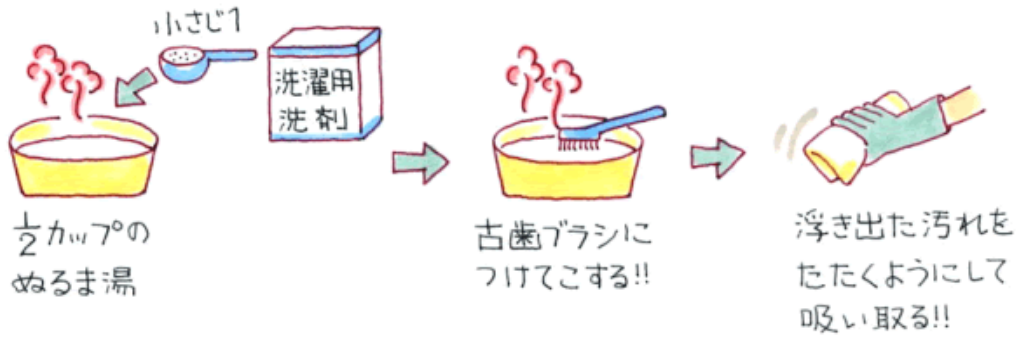
★よごれやしみを落とす

1. 気になる汚れはぞうきんで「の」の字を書くようにふく

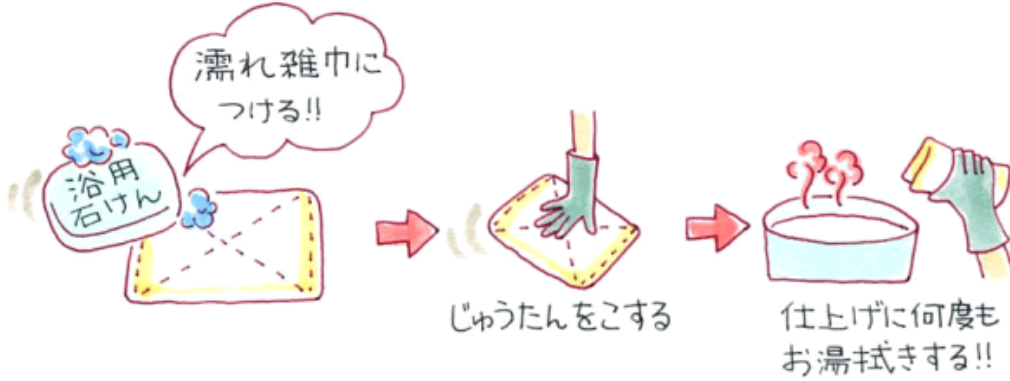
じゅうたんの汚れは水拭きだけでもきれいになりますが、汚れがひどい場合は、住宅用洗剤を指示通りに薄め、ぞうきんに含ませて拭きましょう。「の」の字を書くようにしてふくと、毛足の中の汚れもよく落ちます。ただし、ウール100%のじゅうたんの場合は、ウール洗剤を使用すること。汚れが落ちたら、かたく絞った水ぞうきんで清めぶきをしましょう。



2. 食べ物のシミは洗濯用洗剤をぬるま湯で溶かし、古歯ブラシで取る



3. クレヨンのいたずら書きは浴用石けんで落とす



4. くっついてしまったガムは氷で冷やし固めればきれいに取れる

じゅうたんにガムがベッタリついてしまったとき、ヘタに取ろうとすると、毛までいっしょに取れてしまったり、じゅうたんそのものを傷めてしまう危険があります。こんなときは、ガムを氷で冷やし、固めて取るのが一番です。



しっかり固まる前にあせっていじってしまうと、取りづらくなるので注意しましょう。